ELECOM

ワイヤレス キーボード TK-FDM063TBK ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム ワイヤレス キーボード "TK-FDM063TBK" をお買い上げいただき誠に ありがとうございます。

このマニュアルでは "TK-FDM063TBK" の操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意 事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わっ たあとは、大切に保管しておいてください。

※ このマニュアルでは一部の表記を除いて "TK-FDM063TBK" を「本製品」と表記しています。

安全にお庙いいただくために	
■ 経表示の意味	本設品をなどしてり、広りたりためでな でください。 万一、本製品が破損した場合は、すぐ に使用を中止し、レシーバーユニット をパソコンから取り外して、キーボー ドから電池を取り出してください。そ のあとで、お買い上げの販売店または エレコム総合インフォメーションセン ターまでご連絡ください。 破損したまま使用すると、火災や感電 の原内になります。
 「してはないりないりことを示します。 「しなければならないこと」を示します。 「注意していただきたいこと」を記載しています。 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきた 	本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。 故障時の保証の対象外となります。
いこと」を記載しています。	本製品を火中に投入しないでください。 破裂により火災やけがの原因になります。
している注意事項を必ずお読みください。	 レシーバーユニットはぬれた手で抜き 差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。 火災や感電の原因になります。 レシーバーユニットは、お子様が誤って 飲み込んでしまう危険がありますので、 絶対にお子様の手の反かないところに保
や感電の原因になります。 ▲ 本製品が発熱している、煙がでている、	管してください。
発臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、やけどに注意した上で、発熱がおさまっていることを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、キーボードから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。	 ▲製品を次のようなところには置かないでください。 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、 田のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、 田房房裏貝の周辺など高温になるところ 日辺など高温になるところ、 田辺など高温になるところ マグネットの近くなどの磁場が発生するところ 日の多いところ
	● 本契品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。 雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐 各部の名称とはたらき 使用時の準備 れのある機器では使用しないでください。 1ヶ月以上使用しない場合は、レシーバーユニット ■ キーボード表面 をパソコンから取り外してください。 本製品を廃棄するときは、お住まいの地域の条例 および法令に従って処分してください。 キーボードに電源スイッチはありません。キーボードは通常はスタンバイモードで待機し、キーの入力 ■ Battery ランプ 電池の容量が少なくなると、赤色 があったときに自動的に復帰します。一定時間入力 こ点滅します。 ドに入れます。 ■ 電池について が無ければスタンバイモードに戻ります。 ▲ 注意 底面の電池カバーを取り外します。 本製品には単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン 乾電池、または単3形ニッケル水素2次電池を使用 ■ Caps Lock ランプ Caps Lock を ON にすると、0.5 秒間赤色に点灯します。 Caps Lock を OFF にすると、0.5 秒間赤色に点滅します。 してください。 電池は新しいものと古いものを混ぜて使用したり、 \bigcirc 分解したりしないでください。 ■ Num Lock ランプ 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出し \bigcirc Num Lock を ON にすると、0.5 秒間赤色に点灯します。 ておいてください。液漏れや故障の原因になります。 Num Lock を OFF にすると、0.5 秒間赤色に点滅します。 ■ お手入れのしかた 本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。 Esc F5 F6 F7 F8 F9 F10 F11 F12 Price Screen Lock Press (①) シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体 を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。 2 電池を入れます。 ワイヤレス(無線)についての注意事項 5_6 本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体 識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を 採用し、与干渉距離は 10m です。 || = | 2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/ 11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。 •本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*」が運用され ・万一、本製品と「他の無線局*」との間に電波干渉が発生し ■ レシーバーユニット た場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用 を停止してください。 USB コネクター (オス)-※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・ パソコンの USB ポート 科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラ く入れてください。 に挿入します。 インなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無 線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無 3 電池カバーを元通りに取り付けます。 線局を示します。 ● 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しな いでください、ためにもして、 いでください。まれに外部から同じ周波数の雷波 や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動 作が低下する、または動作しなくなることがあり ます。 • 病院など、電波使用が禁止されている場所では 本製品を使用しないでください。本製品の電波 で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー) などに影響を及ぼす恐れがあります。 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがある ため、無線式キーボードを航空機内で使用する ことは、航空法で禁止されています。ご搭乗前 レシーバーユニットを取り付ける にキーボード本体の電池を取り出し、ご搭乗後 は常にご使用にならないようお願いいたします ※本製品の故障等により事故や社会的な損害など が生じても、弊社ではいかなる責任も負いかね Step1 USB ポートを確認する • コネクターの向きと挿入場所を十分に確 ますので、ご了承ください。 認してください。 ● 挿入時に、 強い抵抗を感じる場合は、 コ お使いのパソコンの USB ポートを確認してください。 ネクターの形状と向きが正しいか確認し パッケージ内容の確認 てください。無理に押し込むとコネクター USB ポート が破損したり、けがをする恐れがありま 本製品のパッケージには次のものが入っています。 **ਰ**, 作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してくださ ● USB ポートはどのポートでも使用できます。 い。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、 USBハブ経由でも使用できます。ただし、USB 3 Windows[®]標準ドライバーが自動的にインス 破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店ま ハブの電源供給能力によっては本製品が動作 **~**ールされます。 たはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡く しない場合があります。 ださい。 ■ レシーバーユニットを取り外す場合 キーボード本体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1個 本製品はホットプラグに対応しています。 Windows[®] が起動した状態でもレシーバーユニット Step2 レシーバーユニットを取り付ける レシーバーユニット・・・・・・・・・・・・・・・・1個 動作確認用単3形アルカリ乾電池・・・・・・・・・・・1本 を取り外すことができます。 1 パソコンを起動します。 ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)・・・・1部 Windows[®]の起動中に何度も抜き差しをくり ● Windows® の起動時にログオンするアカウント 返すと、動作が不安定になることがあります。 (ユーザー名)を尋ねられた場合は、必ず「コン このような場合は、Windows[®]を再起動して ピューターの管理者」権限があるアカウントでロ ください。 グオンしてくだ; ● Windows[®] が起動し、操作可能な状態になるま ■ スタンバイモードについて でお待ちください。 本製品は電池の消耗を抑えるため、一定時間操作がな 2 レシーバーユニットをパソコンの USB ポート いとスタンパイ(省電力)モードへ移行します。 スタンパイモードのときに、キー入を行うと自動的に に挿入します。 この部分に挿入します。 復帰します。 USB ポート USB コネクター



トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ キーを押しても文字が入力できない、動作が不安定

- ➡スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場 合があります。この場合、キーボードの動作が安定するところ までレシーバーユニットをキーボードに近づけてください。
- ➡レシーバーユニットがパソコン本体などの USB ポートに正しく 接続されていない可能性があります。一度レシーバーユニットを USB ポートから取り外して、接続し直してください。
- →レシーバーユニットとキーボード本体の距離が離れすぎている か、レシーバーユニットが雷波を受信できない方向を向いてい る可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整するな どしてください。

本製品の動作範囲は、レシー バーユニットとキーボード本 体が半径10m 以内です。使用 環境によっては、約10mの 範囲内でもキーボードが正常 に動作しない場合があります。 その場合は、動作が安定する ところまで、キーボードをレ シーバーユニットに近づけて



- ください。 →本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用 すると、電波が干渉する可能性があります。 他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。 (本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)
- ➡ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる」 / 交換する| (表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。 • 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流
- 通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。 ※キーボードは通常はスタンバイモードで待機し、キーの入力
- があったときに自動的に復帰します。一定時間入力が無けれ ばスタンバイモードに戻ります。
- → レシーバーユニットを USB ポートに取り付けたとき、Windows® 標準ドライバーが正しくインストールされず、本製品が Windows[®] に「不明なデバイス」として登録されている可能性があ ります。本製品は通常は「USB ヒューマン インターフェイス デバ イス|として登録されます。「不明なデバイス|になっている場合 は、デバイスマネージャーから「不明なデバイス」を削除したあと、 [Step2 レシーバーユニットを取り付ける]からやり直してくださ い。

■本製品が正常に認識されない、動作しない

- ➡レシーバーユニットをUSB ハブに接続している場合、USB ハ ブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体の USB ポートに接続してください。
- ⇒レシーバーユニットを一度 USB ポートから抜き、接続しなおし てください。それでも正しく認識されず、以下のようなメッセー ジが表示された場合は、一度パソコンをシャットダウンし、レ シーバーユニットを別の USB ポートに挿し変えてからパソコン を起動してください。

• Windows[®] 7、Windows Vista[®]の場合



● Windows[®] XP の場合



改善しない場合は、お買い上げの販売店またはエレコム総合ィ ンフォメーションセンターへご連絡ください。

「不明なデバイス」の削除方法

Windows[®] 標準ドライバーが正しくインストールされず、「不明 なデバイス」として登録されているときは、デバイス マネージャー から「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 レシーバーユニッ トを取り付ける」(表面)からやり直してください。

(①) •「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめる前に どの「不明なデバイス」が本製品の認識情報であるかを確 認してください。レシーバーユニットを一度パソコンか ら取り外してみて、「不明なデバイス」の表示が消えれば、 それが本製品の認識情報です。

以下の手順どおりにドライバーを削除しても「不明なデ バイス」が消えない場合は、パソコンに何らかの問題が 発生している可能性がありますので、パソコンメーカー にお問い合わせください。

レシーバーユニットをパソコンに接続した状態で、次の手順に 従って「不明なデバイス」を削除してください。

デバイスマネージャーを表示します。 • Windows[®] 8.1 の場合

1. 画面左下のスタートボタンを右 クリックし、表示されるメニュー から「デバイスマネージャー」を クリックします。

- 1.スタート画面で右クリックし、[すべてのアプリ]→[コ ントロールパネル]→[ハードウェアとサウンド]の順に 選択します。 2. [デバイスとプリンタ]内の[デバイス マネージャー]を
- クリックします。



Windows[®] 7、Windows Vista[®]の場合

- 1. [スタート] ボタンをクリックし、[コンピューター] (Windows Vista®では[コンピュータ])を右クリック します。
- [プロパティ]をクリックします。
- 3. [デバイス マネージャー] (Windows Vista® では[デバ イス マネージャ])をクリックします。

000 • 🛤 « SATALEZ#	ローローン マティ・SZ7ム ・「+」コントロールパネルの映意 の
コントロール パネル ホーム 参 デバイス マネージャー タントロール パネル ホーム の デバイス マネージャー	コンピューターの数半的は資産の表示 Windows Edition Windows 7 Utimate Copyrigt 6 - 2000 Moroanti Corporation. Al rights
🦻 システムの詳細設定	reserved.

- **4**.「ユーザーアカウント制御」が表示された場合は、 (続行(C))をクリックします。
- Windows[®] XP の場合





します。

5 [Step2 レシーバーユニットを取り付ける] (表面)からや り直します。

キーボードの一部が正しく入力されない

があります。

これはお使いのキーボードを Windows® 自体が英語キーボー ドと間違って認識するために起こる問題です。そのため、キー - ップに印字されている文字を入力しても実際の画面には異な る文字が表示されます。

●誤認識された場合の入力例



101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対策 ユーティリティである[USBキーボード 101 ⇒ 106 変更ユーティ リティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の手順で ご利用ください。

弊社ホームページよりユーティリティをダウンロードし ます。

ダウンロード先

- http://www.elecom.co.jp/support/download
- トップページの[サポート情報]から入ることができます。 [ダウンロード]ページにある一覧から[フルキーボード]
- を選択し、「TK-FDM063T」をお選びください。 ご使用の OS に対応した[USB キーボード 101->106 変 更ユーティリティ」をダウンロードしてください。
- ※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変 更される場合があります。
- 2 ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意の 場所に解凍します。
- インストール・使用方法については、ユーティリティに 添付されている [readme.txt]の内容をご覧ください。



ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】 www.elecom.co.jp/suppor こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。 【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】 エレコム総合インフォメーションセンター

TEL:0570-084-465 FAX:0570-050-012 受付時間1 $9:00 \sim 19:00$ 年中無休



Q えれさぽ

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではい かなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によ るサポートに限定させていだきます。

保証書について

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。 キリトリ線に沿って切り取り、本マニュアル下部の保証書貼り付 け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

切り取った保証書をこちらに糊やテー プ等で貼り付けて保管してください。



• Windows[®] 8 の場合

- W 452.0 × D 138.0 × H 41.0 (mm)
- ノシーバーユニット:W18.0×D13.1×H5.7(mm)
- 単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、

 - ※弊社独自検証による

- 保証規定
- ■保証内容 1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、 適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修 理または交換いたします。

■無償保証範囲

- 2.以下の場合には、保証対象外となります。
- (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
- (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示 いただけない場合。
- (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
- (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様に よる改造、分解、修理により故障した場合。
- (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障 または破損した場合。
- (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿 度、振動等により故障した場合。
- (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等に より故障した場合。
- (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電 圧などの外的要因により故障した場合。
- (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された 提合.

- 3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店 にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 4 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担と なります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止の ため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用くださ い。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を 負いかねます。
- 5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ 以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合がありま ਰ.
- 6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品 等は返却いたしかねます。
- 7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交 換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。 記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身 でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致しま ಕ.

■免責事項

- 8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を 除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製 品購入代金を上限とさせていただきます。
- 9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、 逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一 切責任を負いかねます。

■有効範囲

- 10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ワイヤレスキーボード TK-FDM063TBK ユーザーズマニュアル 2013年8月31日第1版 エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを
- 禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレ コム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変 更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につ きましては、責任を負いかねますのでご了承ください
- 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出に あたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要
- です。 • Windows、Windows Vista および Windows ロゴは、米国
- Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国にお ける登録商標または商標です。 Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG. Inc.
- が所有する商標であり、エレコム株式会社はこれら商標を使 用する許可を受けています。
- ドラゴンクエスト /DRAGON QUEST は、日本およびその他 の国におけるスクウェアエニックス・グループの商標または 登録商標です。
- MONSTER HUNTER/ モンスターハンターは株式会社カプコ ンの登録商標です。
- PlayStation は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメ ントの登録商標です。
- WiiおよびWiiUは任天堂の商標、または登録商標です。 その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は
- 一般に各社の商標ならびに登録商標です。